

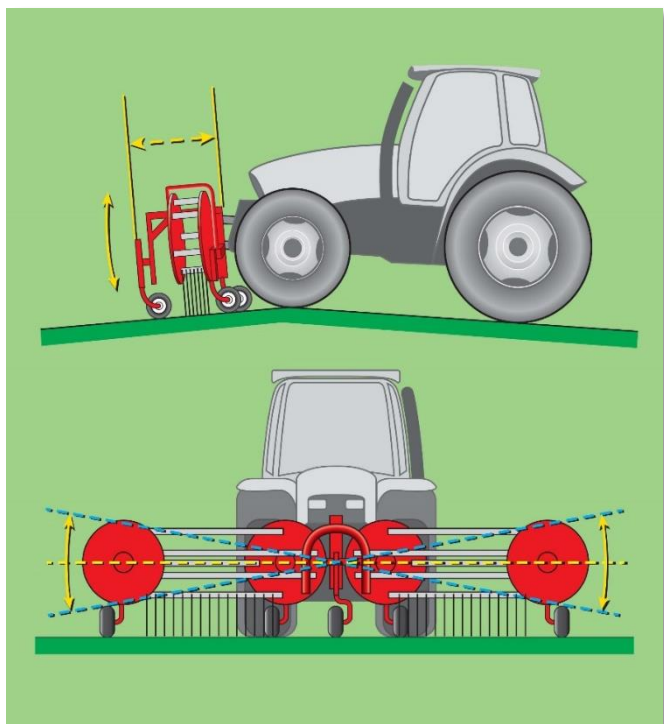


Repossi

macchine agricole



左右のリールを折りたたむとコンパクトになり、公道の移動は安全でスムーズです。



FPシリーズでは3点リンクとの接続部分に新たにフローティングヒッチを採用することにより5本のタイヤが圃場に沿って追従し、起伏の多い圃場でも安定した作業が可能です。

Technical specifications 主要諸元

型式	6000FP 受注発注	6000FP Big	7500FP 受注発注
作業幅	5.40m	6.00m	7.50m
移動時幅		2.54m	
移動時高	2.66m	2.96m	3.70m
1リールあたりティン数	13	15	20
タイヤ		18.5×8.50-8 16×6.50-8	
重量	620/820kg	650/850kg	730/930kg
3点ヒッチ		カテゴリII	
所要油圧	複動1系統 (左右リールの折りたたみ時)		

※このカタログの外観及び仕様は、改良の為予告なく変更されることがあります。



メーカーホームページ



国際農機ホームページ



国際農機株式会社

〒006-0832

札幌市手稲区曙2条4丁目4番15号

TEL: 011-681-5931

FAX: 011-682-5931



Repossi

macchine agricole



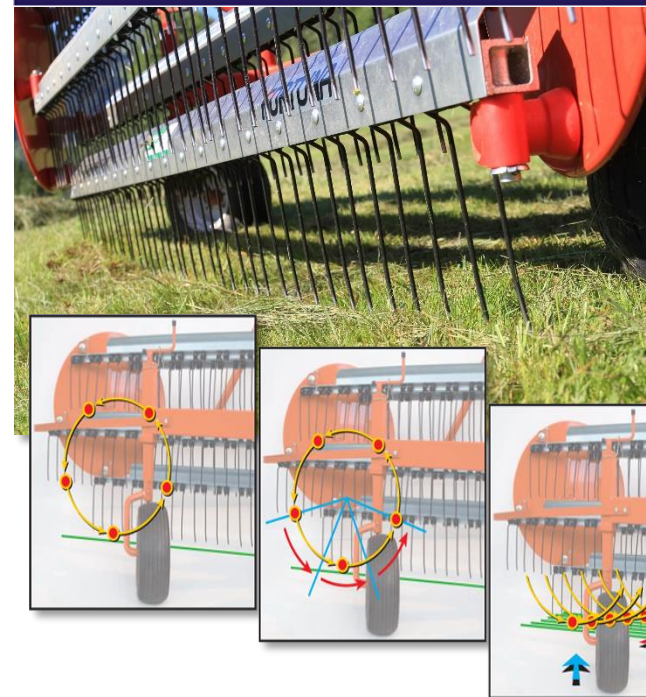
Repossi

Mod 6000FP Big

フロント/リア兼用 FP シリーズ イタリア・レポッシ社製コンビネーションレーキ



www.repossi.it



	他社のレーキ	レポシ社のレーキ	手作業
不純物の混入率(%)	+9.1	+1.8 -75%	+0.80
乾燥増加率(%)	+8.8	+19.5 +55%	+7.04

イタリア・ミラノ大学



イタリア・ミラノ大学の実証試験によると、他社のロータリーレーキに比べ Reposs 社のレーキはウインドローに混入する石や土などの不純物が 75% 少なく、手作業で集草する際の数値に近くなっています。

草を一度地面から持ち上げてからひっくり返すように機体の中央へ送る為、エアレーションが上がり、乾燥率が通常のロータリーレーキよりも 2 倍近く高くなりました。



フロント/リア兼用の FP シリーズは左右のロールが機体のセンターへウインドローを成型するため、トラクターの後ろにロールベアラーを牽引する事ができ集草とベールの作成が一度に可能となります。

You Tube「REPOSSI 公式チャンネル」より製品の動画をご覧頂けます。



一度に複数の作業をこなすことで作業時間の短縮、燃料費、人件費などのコストの削減ができ、より大面積の作業が可能となります。



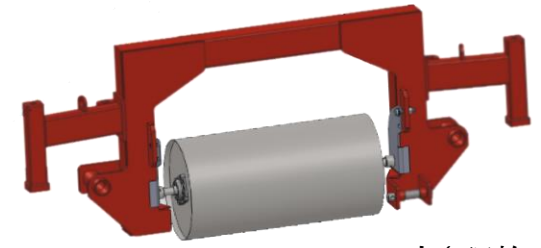
頑丈なフレームは軽量に設計されている為、より低馬力のトラクターでも作業が可能です。



当製品はロータリータイプレーキよりも全長が短いため、複雑な形状をした圃場での取り回しが楽になりオペレーターの疲労軽減にもなります。



駆動方法は油圧モーターをトラクターの PTO で駆動させる PTO 仕様の他にトラクターの外部油圧で駆動する外部油圧仕様(受注発注)もありさまざまなトラクターへ対応することが可能です。



高さ調整できるプレスローラー
径 350 mm
オプション(受注発注)



PTO 駆動 (油圧モーター)

※標準装備



外部油圧駆動

※受注発注
外部油圧駆動の場合、トラクターのオイルの流量は 30l/分以上必要になります。